



第33号 令和3年9月1日

# 清高同窓會報

題字 故・竹内 宏 (中21回生)



祝

東京2020オリンピック競技大会  
野球競技  
金メダルおめでとう!  
岩崎優選手(高62替)

新型コロナウイルス感染症に負けない!

令和2年度の学校祭は中止になってしまったが、3年生全員が一つになろうという思いを込めて作った人文字。

写真: 樋戸敬人さん(高46替)提供

発行/清水東高等学校同窓会

〒424-8560 静岡県清水区秋吉町5-10 TEL 090-6359-8084 (金曜日午前中) FAX 054-366-7685

HP <http://shimizu-higashi.com>

編集/「清高同窓会報」編集委員会

印刷/株式会社ニシガイ

同窓会HP



# 令和5年度 創立100周年

## 創立百周年に向けて

静岡県立清水東高等学校

校長 寺島 明彦



校長として赴任いたしました寺島明彦です。平成7年度から15年度までの9年間勤務した本校に再び勤務できることの幸せを強く感じています。

創立百周年を迎えるために、校舎第二棟の建替え工事の準備が進んでいます。また、校内の施設が大きく変わりました。例を挙げると、校舎第一棟では教室や廊下が木目の内装となり、柔らかく落ち着いた雰囲気になったこと、昇降口がなくなり外履きのままで校舎内に入るようになったこと、各教室にICT機器が配備され、タブレットやプロジェクターを用いた先進的な教科指導が行われていることなどがあります。また、65分だった授業時間が50分に変更されていました。

その一方、全く変わらないのが、生徒と先生方の学校生活の様子です。清高生は、各自の進路目標達成のために毎時間の授業に集中しています。放課後や週末の運動部、文化部の活動においても仲間たちと努力を積み重ねています。そのような取り組みを温かく見守り、時には厳しく指導する先生方が数多くいます。

このようなことが自然に行われ、実に多くの人材が、育ってきたことの根幹には、長い年月の中で培われてきた「伝統の力」があるのではないかと思います。

このような校風を作り上げてくださったのが同窓生の皆様方であり、私たちの先輩となる教職員です。現在の清水東高校に在籍する生徒・教職員はそのような先輩の皆様方に負けないよう努力してまいります。

今後も、「金剛の意志」により、身体を鍛え、人徳を磨き、知性を身に付けた人材を本校は育成いたします。

同窓生の皆様方には、引き続きの御支援をお願い申し上げます。



## いよいよ百周年

同窓会会長

中澤 通訓 (高15回生)

日本の社会構造の中での大きな問題は少子高齢化といえるでしょう。経済的に安定している国々共通の問題ともいえるが、日本の場合は人口構成がいびつで、社会保障制度の修正が政局のかけひき優先となり、世代間に不公平感が生まれ、大きな問題となりつつある。

それにつけても人口減少のスピードが速い。日本は2009年にはじめて戦争や災害ではなく総人口が減り始め、昨年には53万人余の減少となり、減少スピードは加速が増している。昨年の出生数は84万人と戦後最少で、1949年(昭和24年)の246万人と比べ、いかに少ないかは一目瞭然である。

県立高校も該当年齢の変化によって、各校の募集定員、学校の再編を行ってきており、久しく県立(市立)100校といわれていたが、最近では県立85校5分校、市立5校で、私立は43校である。私学への授業料の公費負担がはじまり、私立校の設備充実、大学等への進学指導の強化等の結果、私学進学者が多くなり、公立校の定数割れが顕著となりつつある。私学は常に生き残りをかけており、公立とてのんびりとはしてられない。

清高は大丈夫か? 「文武両道」を校訓として、名実ともに歴史を築いてきた清高。創立100周年を新たな飛躍に、在校生の活躍を期待したいものである。

同窓生も在校生を力強くバックアップしましょう。

## 新校内幹事紹介



望月正貴

(高43回生)

令和5年度の創立100周年に向けて同窓生の皆様と学校との橋渡しとなる校内幹事を務めさせていただく事となりました、高43回生の望月正貴(まさき)と申します。縁あって3年前に母校に赴任し、数学の授業とテニス部の顧問を担当しております。高校時代なんとなく入部したテニス部から、テニスというスポーツが一生の趣味となり、テニスを通じて多くの友人を得て、30年後母校のテニス部を指導する事になるとは夢にも思いませんでした。学生時代はかなり不真面目であった私にも赴任以来多くの同級生が温かく声を掛けてくれました。これは同時に同窓生の多くが母校を愛しお子様にも清高を選んでいただいている証拠でもあり、私個人としても教員という立場からも大変感謝しております。最近ではコロナ禍で多くの方を学校に招くことが難しい状況ですが、以前のように卒業式や入学式、文化祭など様々な場面で多くの同窓生から声を掛けていただける日が来ることを楽しみにしております。

# 同窓会支部だより

## 関東地区

### コロナに負けるな!今だからつながろう、清高生!

中村 健治 (高35回生)

2021年6月19日(土)

初のオンライン形式による開催

発信地 スタジオオクレス(恵比寿)

参加者 110名 内容 総会・講演会・懇親会

幹事学年はサッカー部が選手権で優勝、準優勝をした高35回生と高36回生。コロナ禍で試行錯誤を経て、オンライン形式で開催しました。総会・講演会もスムーズに行われ、懇親会では学年別・出身中学別に分かれて交流を深めました。サッカー界で活躍するOBの方々からビデオレターも届き、画面越しではありましたが楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



発信地のスタジオはさながらTV局のようでした。



校歌と連歌は母校の講堂で撮影し配信しました。



講演1

『ポストコロナ時代は  
“学び直し”で幸せに』

東京都立産業技術大学院大学教授  
越水 重臣さん(高35回生)



講演2

『イノベーションの価値、  
企業の値段』

アステラス製薬株式会社事業開発部長  
久保田 健さん(高36回生)



学年、出身中学別にグループ分けをして交流を深めました。

●連絡先 関東支部 中川事務局長  
mail : info@kiyoko-kanto.jp TEL : 080-3716-9653

## 北海道支部

### 北海道在住の皆さまへ 宮坂 瑞穂 (高43回生)



それぞれがおかれた環境下で、試行錯誤を繰り返した2020年度。例年秋に開催している北海道支部同窓会も中止となり、新入生の歓迎、そして卒業生の送別が出来なかったことが心残りです。今年もまだ先行きは見通せない中ではありますが、新入生の方々をお迎えして、まずはメーリングリストを作成しました。今後の情報交換をスムーズに行うために、

近々オンラインでの顔合わせも予定しております。同窓会に参加したことがない方も、この機会にぜひ事務局までご連絡ください。お待ちしております!

●連絡先 北海道支部 宮坂瑞穂  
FAX : 011-231-0058  
mail : hiro.miyasaka@nifty.com



### 離れて暮らす親のこと、あなたの代わりにサポートします!

(随時ご様子をご報告いたします)

静岡市限定

初回サービス特典あり

リモカジ事務局 | TEL/FAX 054-374-7080 (月~金 9:00~16:00) E-mail remokaji@gmail.com  
静岡市駿河区下川原3-34-14 ブログ『50過ぎてまだまだムスメ(ムスコ)』http://remokaji.jugem.jp/





# 清水東高は2023年に

## これからの100年のために

清水東高の卒業生でよかった、清水東高に入ってよかった、清水東高に入りたい! …と思える事業活動を目指します。

### 実行委員長挨拶

創立100周年記念事業実行委員長

社本 一宏

2019年に実行委員会は33~37回生中心に発足いたしました。2020年はコロナ禍で半年以上活動の自粛を余儀なくされ、2021年の3月より感染防止に注力しながら再開しております。

本校は1923年11月(大正12年)「静岡県立庵原中学校」として創立しその後「県立清水中学校」「県立清水第一高等学校」そして現校名「静岡県立清水東高等学校」は1949年に改称してまいりました。従いまして100周年のタイミングとしては2023年11月になります。

では具体的にどのような記念事業を行うのかと申しますと「記念式典」と「記念事業」に分けて進めております。

まず「記念式典」は2023年の秋にマリナートを会場として考えてはおりますがこのコロナ禍の中で今後の状況が見通せない現時点では具体的な事案は未定でございます。しかし会場のおさえは2年前ですので予約を取るべく動いております。

次に「記念事業」、1つ目は23年春に完成いたします新校舎内に90人規模の学習自習室および管理室の設置を予定しておりその「自習室・管理室のデスク・椅子・空調工事などの什器設備関係一式」の贈呈。

2つ目は今後無くなる現特別教室、渡り廊下、中庭、の石碑の移設を含め、「正面玄関周辺の整備」「100周年記念碑」の設置。

3つ目は運動部の公式試合などで流す「歌入り校歌CD」贈呈。

これ以降は皆様方に今後お願いをする「寄付金」「記念誌への広告掲載費」の集り金額により「グラウンド整備」等への基金とする計画も出されております。

その寄付金・広告掲載費の徴収方法について特に税金控除となる寄付行為は中々条件が厳しく現在、税理士さんと検討中でございます。

この100周年記念事業の推進はコロナ禍で大変厳しい状況ではありますし、実行委員会だけのパワーでは成り得ない事業でもあります、皆様各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 100周年で県下一番の学び舎を



図書室、理科準備室など 特別教室棟

1階に自習室、自習管理室が入り、現在より遅くまで学べるようになります。

# 創立100周年を迎えます

2021年、新しい校長、事務長を迎え、正式に『創立100周年記念事業委員会』が発足。2019年から活動していた『実行委員会』と気持ちをひとつにいたしました。



## 創立100周年記念事業 組織図

### 創立100周年記念事業委員会

会長(同窓会会長) 中澤通訓  
 副会長(後援会会長) 望月文人  
 副会長(学校長) 寺島明彦  
 副会長(PTA会長) 2022・2023年度のPTA会長

### 実行委員会

実行委員長 社本一宏  
 副実行委員長 土橋貴子

### 運営委員会

運営委員 高33回生 小澤 仁 土橋貴子  
 運営委員 高34回生 中村 勲 望月啓伸  
 運営委員 高35回生 丸茂龍正 大川美代子  
 運営委員 高36回生 渡邊久寿 横田敬子  
 運営委員 高37回生 大瀬龍馬 村田葉子

### 同窓会

- 代議委員会
- 事務局  
望月克洋  
稲葉倫子
- 校内幹事  
望月正貴

### 関係諸団体

学校後援会  
 PTA  
 学校

### 総務部会

部会長 土橋貴子  
 副部会長 丸茂龍正  
 中村 勲  
 大瀬龍馬

### 事業部会

部会長 大川美代子  
 副部会長 渡邊久寿  
 横田敬子  
 村田葉子

### 記念誌部会

部会長 小澤 仁  
 副部会長 望月啓伸

## 実行委員部会から “気持ちは熱く、行動は慎重に”

※まだ様々な案が検討されている段階で決定事項ではありません。

### 総務部会

★庶務…現在行なっていること  
 会議の設定、進行、調整、記録

月1回、実行委員会(委員長+5学年各2名)と校内幹事、同窓会事務局との会議を開いています。

事業計画案を詰めたり、学校側の進捗状況を確認したりしてきました。

これからは具体的に進めていくので、分科会が多くなったり、さらに5学年の協力を得たりしていく予定です。

### ★広報

同窓会ホームページ、番外交流会、FacebookなどでPR

これからは、より多くの寄付金を友好的に(ココ大事ですよ?)集める工夫をしていきます。

学校と諸団体(学校後援会・同窓会・PTA・OB会など)からの案内状などの作成もしていきますね。

### ★会計

プロのみなさまの助言をいただき、キチンとやっていきます。

### 事業部会

#### ★記念式典

2023年秋に開催予定です。

在校生・先生方・ご来賓・同窓生(希望者)にご参加いただきます。(ネット配信の可否についても検討中です。)

今年の10月頃には、会場や日時が確定する予定です。

内容は、記念演奏・記念講演などを行いますが、詳細に関しては会場・日時が決まり次第…ということになります。

#### ★記念事業

100年の歴史を刻むとともに、在校生の学習やスポーツ・部活動などのより良い環境づくりのサポートを目指し、現時点で考えている事業候補として、

- 新校舎の自習室などの内装に関連した設備事業を行います。
- 100周年の記念碑を設置します。それに伴い、正門から正面玄関にかけての庭園・ロータリー部分を整備す

る外構工事を行います。

- グラウンド整備及び部活動支援に関する事業の支援方法を検討し、方向性を模索します。
- その他、在校生のためにサポートできることを検討中です。

★100周年という節目の年に、清高の歴史と伝統にプライドを未来に向けてのさらなる発展に可能性を感じていただくために

### 記念誌部会

100周年記念誌の発行がメインの作業ですが、発行自体は記念行事終了後の年度内を予定しています。現在、記念誌のボリューム、内容を決定するため、発行済みの清水東高の周年記念誌および他校の周年記念誌の内容を調査している段階です。

微力ですが、100周年を記念する内容に値するよう、頑張りますので、取材等の依頼の節は、同窓生のご協力をお願いいたします。



正門まわりの整備



100周年記念碑の設置と既存碑の移設



歌入り校歌CDの制作

## ～100周年で思うこと～

### 現役生から一言

#### サッカー部



卒業生を始めとする清水東高関係者の皆様、この度は高校総体静岡県予選におきまして多くの応援をいただき、ありがとうございました。今大会を通して皆様から多くの応援をいただいたことで、改めて清水東高校サッカー部の伝統の重さを感じ

ております。

さて先日の決勝戦ではPK戦の末静岡学園に敗れてしまい、全国総体出場とはなりません。多くの応援をいただいたにも関わらず申し訳ありません。他の部員たちもあの日の悔しさは忘れられません。快進撃ともいえる今大会の裏には、選手個人の能力だけではなく「目に見えない力」が働いていたように思います。清水東高校サッカー部員であるという誇りと伝統の重み、多くの方からの熱い応援など、先輩方が創り上げてくださった清水東高のサッカー文化が僕たちを支えてくれました。冬に行われる選手権大会では高校総体の借りを返し、応援してくださった皆様に恩返しができる様、日々の練習から精進していきます。今後もサッカー部への応援よろしくをお願いします。

(サッカー部 伊藤 光輝(理数科3年))

### OB会長から一言

#### 野球部



清水東高野球部は、昭和5年に初の卒業生を送り出し、その後現在までに約750名のOBにより支えられて参りました。甲子園出場歴は4回に及び、阪神タイガース岩崎優選手はじめ、プロで活躍されたOBがいらっしたことは皆様の記憶の中に鮮明に印象付けられているのではないのでしょうか。このような栄光の歴史を背に現野球部員も甲子園を目指し日々練習に励んでおります。彼等がまた我々の夢を叶えてくれる事を信じエールを送りたいと思います。来るべき100周年に向け！

(高31回生 久保田 泰)

#### 自然科学部



清水東高で過ごしていると、この学校で本当に良かったと思う時があります。文化祭やサッカー応援など生徒一丸となるときは勿論、日々の些細な場面でも感じます。それは共通して清高の「雰囲気」を味わった時です。その「雰囲気」は爽やかで

温もりがありウィットに富んでいて、まさに清高らしさの神髄と言えます。校舎の改築や授業のデジタル化が進むなど変化する清高の中で、この先も変わらないことがあるならば、それはこの「雰囲気」だと僕は思います。先輩方の活躍や懸命に努力する背中に薫陶を受け、我々後輩が学び育つ循環が今日の清高の礎にあると思うからです。その営みが百年を迎えるのを目前にして改めて先輩方を誇りに思い尊敬の念を抱くと共に、自らの姿を重ね「金剛の意思」鍛錬への思いを一層強くしています。

(自然科学部 野田 優生(理数科2年))

#### サッカー部



皆さん、こんにちは。サッカー部OB会長を仰せつかっております高35期中島です。清水東高サッカー部が全国大会から姿を消して20数年が経ってしまっておりますが、この間も多大なるご声援とご支援を頂戴いたしておりますこと、あらためて感謝申し上げます。さて、母校も創立100周年を間近に控えてますが、60周年の頃はちょうど私も在学中で、勝沢先生率いるサッカー部も夏冬の全国大会を制覇した黄金期を迎えていました。100周年に向け、再び黄金期を迎えるべくサッカー部も厳しい環境の中、本年度の総体は4年振りに決勝まで駒を進め、本命の静岡学園を相手にPK戦にまでもつれ、あと一歩のところまで惜敗はしましたが、チームとしての意思統一が図られ、観戦していてもとてわくわくさせてくれるような頭の良い子たちでなくては出来ないゲームをしてくれました。

OB会としても、中学生たちが「是非、東高でサッカーをやりたい!」と思い、入学を希望してくれるように、環境も強豪校に引けを取らない(例えば人工芝グラウンド)を整えてあげたいと願っております。100周年記念事業の一環として、是非ともご一考いただければ幸いと存じております。

(高35回生 中島 一馬)

# 同窓生のみなさまにお願い

100周年を過ぎてから「知らなかったヨ」という同窓生がいることほど寂しいことはありません。

**清水東高校同窓会のホームページがあります！**  
ひとりでも多くの同級生に100周年を迎えることを伝えよう！

清水東高校ホームページ



清水東高校同窓会  
ホームページ  
URL

<http://shimizu-higashi.com/>



ただいま準備中！

- 100周年事業について、同窓会のホームページから進捗状況をご覧いただけるようになります。
- LINEのしくみを使ってお知らせを発信する予定もあります。



## 男子ハンドボール部

ハンドボール部の歴史は古く、昭和15年の清水中学送球部の県大会決勝の記録が残っています。「昭和38年までは、11人制でサッカーと同様のフィールド、ゴール、ボールで行っていた」と大先輩から何度も伺いました。昭和55年の女子ハンド部の発足は、男子部上級生への憧れが大きな原動力だったというのはご存じでしょうか。近年、男女ハンド部ともに県大会の優勝争いの常連校となっていることは、OB会・OG会の皆の誇りです。この2年間は大会観戦ができませんでしたが、卒業生と3年生には、コロナ禍という逆境をはねのけてやり遂げたという自信をもって、力強く将来を切り拓いていってほしいです。

さて、平成30年に前顧問の軒田先生とOB会が協力して中学生のハンドボール教室を始めました。歴史あるハンドボールが、子どもたちの挑戦するスポーツの新しい選択肢となっていることを嬉しく思います。

ハンドボールをきっかけに出会い、ともに汗を流した仲間や先輩後輩が社会人となって、国内外の様々な分野で活躍しています。再来年の母校創立100周年には、ハンドボール部はもとより、各部活動がその集大成とすべく、互いに切磋琢磨して活躍されることを祈念いたします。

(高35回生 栗田 保孝)

## 100周年事業 寄付のお願い

100周年記念事業においては、現役生への快適な学習環境の整備、活発な部活動が出来るための支援、しいては未来の清水東高がより魅力的であり続ける事を念頭に置いた事業を推し進めていこうと考えております。

そのためには、同窓生・地域・清水東高ファンの方々の援助が必要になります。皆様の援助を頂くにあたり、下記の様な方法を準備中です。ご協力何卒宜しくお願い致します。

1. 個人からの寄付
2. 個人事業主からの寄付
3. 団体からの寄付
4. 法人からの寄付

※2～4については、税制優遇措置対応についても準備検討中

### 5. クラウドファンディング 『寄付型』

※少額からご支援いただける ※ご支援いただける方法が多い(クレジットカード・コンビニ払い・銀行振込等)

今年度同封の振込用紙でいただいた寄付金は、100周年事業に使わせていただきます。

# 同窓生の活躍



## 野球部の 復活を願う！

東海溶材株式会社  
代表取締役社長

松下 勝実 (高20回生)

私が代表取締役社長を務めます東海溶材(株)は高压ガス、溶接材料、溶接・切断機器(含、ロボット)等を販売する専門商社です。来年(2022年)1月に創業100周年を迎えます。

高校時代の話ですが、入学したのは、東京オリンピック開催翌年の1965年でした。野球部に入部、2年秋の大会で東海大会に出場したものの補欠校、3年の夏も県大会決勝戦で敗れ甲子園の夢は叶いませんでした。

卒業後、慶應義塾大学に入学し野球部に入部すると周りは甲子園組ばかりで圧倒され、「君は清水東から初めての選手だ。もし退部したら、二度と清水東から選手を入れない」と言われましたが、幸い1年生から試合に出場させて頂きました。

4年生の春に優勝のチャンスがあり最終戦の早慶戦で勝ち点を上げれば優勝。その早慶戦の前に、主将として監督に「4年生全員にユニフォームを着せてベンチ入りし優勝を味わいたい」とお願いした所、監督はしばらく考えた後「1回戦に勝ったらそうしよう」と答えてくれました。結果は2連敗で優勝を逃しました。

その秋にも同様に早慶戦で勝ち点を上げれば優勝という場面でしたが、今回はさすがに監督には言えませんでした。2年後輩の山下大輔君とクリーンアップを組み、優勝し、学生野球としての有終の美を飾ることができました。同季は2度目の首位打者になりました。

微力ながら、清水東高校で培った私の野球人生ですが、甲子園大会の静岡予選の解説等今後もスポーツを通じて社会に貢献できる様、ご支援させて頂きたいと考えております。



## 未来世代のために 環境を守りたい

大正大学 地域創生学部 教授

岡山(増田) 朋子  
(高41回生)

バブル崩壊後の就職ラストチャンスだった年に、イギリスにうっかり留学した私。氷河期真っ只中に帰国して、結局どこにも就職できませんでした。そこで進学した大学院で、故鶴見和子先生の「人類は、いつかは開発と環境破壊の末に滅びるだろう。私たち学者の仕事は、その滅びの日をできる限り先送りすることである」という言葉に感銘を受けました。私は修士課程中に長男を出産したのですが、これまでの世代のツケを未来世代に支払わせてはいけなく強く思ったのです。

修士課程修了後、名古屋の環境NPOに就職。'99年1月、名古屋港湾内の干潟におけるごみの最終処分場建設を当時の名古屋市長が断念し、ごみ非常事態を宣言しました。その翌月、次男誕生。布おむつを使用し、古着や中古品を利用するなど「できるだけごみを出さない育児」を心がけました。そして非常事態宣言下の名古屋市ごみ減量化政策を科学的に評価しようと思い、大学院に戻ることにしました。この研究で私は博士号を取得、ごみ博士となりました。

現在は、災害廃棄物処理、食品ロス削減、再生可能エネルギー利活用と脱炭素社会構築といった環境政策に関する研究をしながら、学生と一緒にSDGsを中心とした持続可能な社会について検討しています。'19年度には、静岡市のSDGs啓発パンフレットを作成しました。静岡市プロフィールには、さくらももこさんの薩埵峠のイラストを使わせていただきました。静岡市と言いつつ、情報がなんとなく清水に偏るのはご愛嬌ということで。

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/000869465.pdf>



本社屋外観



高校時代



災害廃棄物処理現場



リーダーを務める「おかえりやさいプロジェクト」が環境大臣賞受賞





## 「ねばれ はしれ 清水東」 そして、ひたむきに

静岡市役所  
観光交流文化局長

望月 哲也（高35回生）

母校サッカー部は29年ぶりの全国大会出場をかけた決勝で静岡学園に惜しくも敗れました。

私達の高校時代は勝沢要先生のご指導の下、同級生、先輩、後輩にも恵まれ、選手権全国優勝一回、準優勝一回、高校総体全国二連覇と輝かしい結果を残すことができました。勝沢先生の著書「イレブンよ熱き大地を駆けろ」に次のような一文があります。～奇跡は「偶然」から生まれるものではなく「必然」から生まれる～

昭和57年度の選手権県大会決勝の残り3秒で私が決めた起死回生の同点弾は「奇跡のシュート」と評されていますが、あれは奇跡でも何でもない必然的なシュートでした。延長戦で東海大一を破り、全国優勝までも勝ち取ることができました。当時、あれはセンターリングだったのではないかとよく聞かれましたが、正直に言うと「何も考えずに蹴った」が正解です。日ごろからどんな練習でも全力を尽くす、身体からにじみ出るような執念が無我夢中のキックに宿ったのだと思います。

コロナ禍の今、私は静岡市の観光交流文化局長として「観光交流人口の増加による地域経済の活性化」を目標に、オリンピック・パラリンピックに関係する業務などに取り組んでいます。静岡市は台湾などのホストタウンですが、選手団の合宿の受け入れのほか、相手国・地域への理解を深めるきっかけとするための小中学校での授業なども行っています。こうした取り組みが評価され国から「ホストタウンリーダー」として表彰されました。

コロナ禍はまだまだ続きそうですが、「ねばれはしれ清水東!」の精神、そして、これからも「ひたむきに」取り組んでいきたいと思っています。



静岡市立千代田小学校6年生へのホストタウンリーダーによる学校訪問授業



## 二足の草鞋で 奮闘中

ピアニスト・ルードウィッヒ音楽院  
副院長・公文式浜田教室指導者

小川 知子（高40回生）

10年に亘る欧州(ドイツ、オランダ)での留学生生活をえて帰国し、早いもので20年以上が経ちました。結婚後暫く清水を離れておりましたが、昨年春、実家を継ぐために帰って参りました。

滞欧中からソロや室内楽など演奏活動をし、特に近年はウィーンフィルの首席奏者(コンサートマスター、チェロ、フルート、クラリネット奏者)などの世界最高峰の方々と共演を重ねさせて頂く名誉に浴しております。その他、地元清水で2005年から開催されている日本の唱歌や童謡を唄う「みんなのコンサート」に毎年参加し、伴奏の他、郷土にまつわる歴史を調べ、コンサートのシナリオ作りもお手伝いさせて頂いています。世界トップレベルの方々とご一緒させて頂くことは、私にとって、音楽的な面でも人間として成長する上でも、掛け替えのない財産になっています。一方、日本に古くから伝わる唱歌・童謡は、美しい日本語が大切に扱われ、西洋音楽の土台の上に日本独特の趣が加わり、これに携わることで、いろいろな面で多くを学ばせて頂いております。

昨年もそんな活動を予定していた中、まさかのコロナ禍。多くの方々からコンサートの再開を望む有難いお声を頂き、昨年末から、感染拡大防止に細心の注意を払い、徐々に再開致しております。

地元に戻って一年余。東高の先輩や同窓生とのご縁を沢山頂き、改めて、帰ってきて良かったと思います。実は3月から公文式の教室も始めました。二足の草鞋を何とかして履けるよう、只今奮闘中です。益々精進致します。どうぞ宜しくお願い致します。



カール＝ハインツ・シュツツ、ダニエル・オッテンザマー両氏と共に、2019.1.4



清水マリナートにて 2018.1.20



Miyoko Unno Davey  
海野美代子さん(高5回生)による  
**ジョン&ミヨコ・デイビー奨学金基金**



ミヨコさんからのメッセージ

私が2012年にJohn & Miyoko Davey Foundationを設立したきっかけは、私が所有していた茶器や工芸品からなるジャポニズムコレクションが三菱一号館美術館で2011年に開催された「もてなす悦び—ジャポニズムのうつわで愉しむお茶会」展の主要展示物とされた後に買い取られ、まとまった資金を得ることになった事です。それをどのように運用しようかと考えていた時に、今は亡き夫のJohnがアメリカ留学を希望する日本人学生を支援しようと考えた事に端を発します。

財団の発足時より清水東校生がアメリカの大学に留学する際には優先的に奨学金を支給しようと考えていましたが、なかなか応募者が現れず、他校の生徒も含めて支援してきました。

高校時代のアメリカ留学の体験が、その後米国での学びを志すための大きな推進力になるとの思いから高校2年生のサマースクール参加者にも支援を始めました。

一期生の平井秋桜さんがアメリカの大学へのチャレンジをしていることを、とても嬉しく思います。そして、次に続く方が出てくることを期待しています。

サマースクールは昨年、今年とできませんでしたが、来年もまた支援したいと思います。サマースクールの募集をはじめとした各種の問い合わせはMiyoko未来財団が窓口になっています。

在校生の皆様がグローバルな大人を目指す手助けができれば幸いです。

清水東高校に栄光あれ！

Miyoko Davey

**アメリカ留学 奨学生募集**

- 【対象】2022年秋に米国で学士課程に留学を希望する方
- 【留学先】アメリカ合衆国の全大学
- 【応募締切】毎年4月
- 【支給額】各々の事情に応じて支給 最高5万ドル/年  
返済不要
- 【問合せ】高25回生 堀谷 匠  
メール: horiya-co@po4.across.or.jp  
TEL: 090-7020-7663

■当校関係の支給実績 2024年平井秋桜さん

※基金では、平井さん以外にマサチューセッツ工科大学、コロンビア大学、カリフォルニア大学パークレー校、マイアミ大学、アグネス・スコット大学、グリーンネル大学、ミネルバ大学、ワースモア大学、ブラウン大学、Mtホリヨーク女子大学などの名門大学の日本人留学生10人を支援してきました。

**R4年夏 短期留学生募集!!**

一昨年、同窓生有志で設立した一般財団法人Miyoko未来財団では、世界を舞台にチャレンジしようとする清水東高校生を支援するため、在学生(2年生)のアメリカへの短期留学(サマースクール)を支援する為、英会話スクールの運営、留学先の紹介、留学の準備の説明、ミヨコ&ジョン・デイビー奨学金基金の手続き等を行っています。

※コロナの状況により中止になる場合があります。

※当財団は、清水東高校同窓生の有志が運営するもので、同窓会とは直接の関係はありません。



コロナ禍下での  
英会話スクール



**2021 清水東高校 同窓会懇親会中止のお知らせ**

本年11月6日にホテルアソシア静岡で開催を予定していました同窓会懇親会ですが、昨今の新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止することになりました。

一昨々年より高39回生 日野口幹事代表を中心に準備を進めてまいりましたが、以下の理由により5月25日の役員会にて最終決断がなされた次第です。

- ①感染予防対策で会合を行うことができず準備に支障を来している。
- ②会場キャンセル料が発生する以前に決断する必要があった。

大変残念ではありますが、ご承知おきください。

なお、新型コロナウイルスが収束し来年度開催が可能となった場合には、高40回生が幹事を務めます。引き続き宜しくお願いいたします。

同窓会長 中澤 通訓

# ！ 生徒の知らない話あれこれ



## 3年に1度は 全国大会へ!!

昭和57年度卒業生  
保健体育科・サッカー部監督  
昭和62年4月～平成8年3月勤務

膳亀 信行

清水東高を卒業して4年後、まさか勝澤先生の後を継いでサッカー部監督になるなんて。

指導経験0の私がいきなり母校の教員・伝統あるサッカー部監督なんて、今考えても恐ろしい事です。そして、勝澤先生との引継ぎでまず言われた事は、「3年に1度は全国大会に行くように。」と実にシンプルな命令でした。(笑)

苦勞する3年間のうち1回くらいはいい思いをさせてやれという事でした。私は週に1回は清水東高近くにある勝澤先生のご自宅に足を運び、奥様の美味しい手料理を頂きながら夜

遅くまでいろいろな話をしました。そして、苦米地部長の存在。学生時代にもお世話になり、監督になり立ての頃には本当に心強い存在でしたが、よく県大会決勝など大事な試合中、意見が合わずベンチで口論となったことを思い出します。(笑)

勿論、簡単に静岡県の頂点を取れるほど甘い世界でもなく何とかやっていたのは、防球ネットによじ登り情熱的な指導をしていたハンドボール部の先生や、部活前本当に楽しそうにユニフォームに着替える野球部の先生など、一癖も二癖もあった先生方のご指導・応援が本当にありがたかったです。そんな環境と、素晴らしい生徒・選手に恵まれたおかげで在職10年間に5回全国大会に出場する事ができたのだと思います。

現在日本のサッカー界では多くの清水東高出身者が活躍し、サッカー関係以外でも多方面で清水東高卒業生の活躍を聞く事も多く本当に嬉しく思います。

最後に、さらなる母校の発展と縁ある方々のご健康、ご活躍を祈ってやみません。

「ねばれ 走れ 清水東」

## 青春交友録



軟式庭球部

## 世代を超えたつながり

八木 宏仁 (高29回生 昭和52年卒業)

清水東高を卒業して44年。今でも同級生、先輩、後輩との交流が続いています。

高校の時からずっと交流が続いているのは軟式庭球部(今はソフトテニス部)の同級生や先輩、後輩です。私は清水東高で軟式庭球をやりたくて入学しました。その当時は静岡県内でも強豪校で、団体戦でのインターハイ全国大会出場を目標にしていました。ナイター設備が完備されたテニスコートで夜遅くまで練習に励み、3年時にはインターハイの全国大会に出場することが出来ました。怖かった先輩方とは、今では緊張することも無く、酒の席で昔話に花を咲かせています。

卒業後に大学へと進み、社会人となり、その時々でそれまで付き合いの無かった同級生、先輩、後輩と知り合うことができ、今でも交流が続いていますが、特に私にとって大きな出来事は11年前の同窓会懇親会の実行委員長を務めたことです。28回生の先輩から引継ぎ、同級生と懇親会の準備を進め、30回生の後輩に引き継ぐ中で多くの方々と知り合うことができました。

今年は、サッカーのインターハイ県予選決勝に後輩たちが勝ち進んで29年振りの全国大会の夢を見させてもらいました。選手権の全国大会出場を期待できますね。また野球では、阪神の岩崎投手がオリンピック代表に選出されて、東京オリンピックでの活躍が期待されます(令和3年6月時点)。

清水東高の卒業生、現役高校生の文武での活躍は世代を超えて同窓生の共通の願いですね。私もまだまだ頑張ります!!



2010年同窓会  
実行委員会メンバー

# 絆ルーム



ご縁のあった中で最年長のお二人。とってもピュアで、スタッフも多いに癒されました。

広く会員を募集しています。お気軽にご相談ください。同窓生の紹介状があれば、どなたでも会員になれます。

人生は、パートナーがいると広がりができる。結婚していると深みができる。と信じて、よきご縁のために活動しています。

2020年から2021年にかけて、7組のご縁が結ばれ、とても良い年となりました。コロナ禍は結婚という人と人との関わりに対しても影響を及ぼしたようです。一人でも多くの方に、共に人生を歩むすばらしさを体験していただきたいと願うばかりです。

一方、コロナ禍は、会員様を広く募集する活動には大きくブレーキをかけました。このところ、新しい会員様をお迎えすることに苦勞しています。同窓生の紹介状があれば、清水東高の同窓生でなくても会員になれます。年齢制限はありません。

2021年10月には会場を借りて、11月にはオンラインで説明会を行います。(いずれも個別説明会) 詳しくはHPを。

絆ルームは、営利目的でなく同窓会の社会貢献事業です。スタッフは同窓生有志のボランティア。親身になって相談にのります。

住所：清水区巴町9-9 Pあり  
 開室：第1、3金・土 13時～17時  
 電話：070-5330-7191  
 mail: kizunaroom@shimizu-higashi.com  
 費用：登録料1万円(2年間有効)+  
 年会費2年分2万円 = 合計3万円

▼ HP



## 随想～縁を紡ぐ～

### ボールが紡ぐ縁

谷津 貴志

(高41回生 男子ハンドボール部)



コロナ禍でなかなか同窓会もできない。だったらサッカーしないかい!?

ってところから、老体に鞭打ちOVER50の大会に名門清水東高校41回生を中心に様々なメンバーで2020年11月と2021年6月に参戦してきました。

参加者も理系・文系・独身・理数科・文化部・運動部問わず。色々と集合。高校生活で会話の機会も少なかった面々も30年の時を経てボールを通して会話。サッカー部は勿論、硬式テニス部、ハンド部、バスケ部、ハモニカバンド部、物理部、吹奏楽部、1個下の後輩達も参加して総勢20数名がボールを蹴りました。

久々に運動する人も多く、数分で交代する人、足のつる人、初日で足痛めてしまう人、オフサイドに何回もかかる人、顔の白くなる人、タイヤのパンクで遅刻する人、など様々。

気になる結果の方は…1点も取れなかったなんて言えないです(笑)。結果はどうであれ、たった3年間の高校生活にもかかわらず30年の時を経て笑顔で過ごせるボールが紡ぐ縁。これからも続けていきたいですね。



### 就職支援情報誌 『静岡で働こう。』 2021年度版

静岡市内26の各高校同窓会協力による冊子です。掲載企業は131社。地元静岡で活躍している清水東高同窓生も多数登場しています。

高校1年生から大学3年生までに配布しています。手に取ってご覧になりたい方は、絆ルームにお声をかけてください。

令和3年4月入学者選抜の合格状況 主な大学の延べ合格者数（現役・浪人合計）

■国立大学

北海道	3	一橋	2	大阪	4	茨木	5	信州	3	東北	6
横浜国立	4	神戸	2	埼玉	5	三重	2	筑波	1	金沢	4
奈良女子	1	電気通信	2	高知	2	千葉	8	名古屋	9	岡山	1
東京農工	2	静岡	31	東京	3	名古屋工業	2	広島	1	新潟	2
浜松医科	2	東京外国語	1	京都	4	九州	3	山梨	2		

国立大学計 127

■公立大学

東京都立	5	大阪市立	1	前橋工科	2	名古屋市立	2	静岡県立	19	横浜市立	6
高崎経済	3	富山県立	2								

公立大学計 53

■私立大学

青山学院	5	国際基督教	1	中央	15	明治	12	立命館	51	慶應義塾	8
芝浦工業	12	東京農業	4	立教	12	関西	3	学習院	2	上智	1
東京理科	5	早稲田	13	関西学院	6	北里	7	聖マリアンナ	2	法政	15
同志社	15										

私立大学等計 650

令和2年度転退職者一覧（敬称略）

【退職者】

鈴木照彦	校長
松永康利	国語（再任用）
前澤国一郎	理科 清水南（再任用）
三浦昭彦	体育 駿河総合（再任用）
竹内美芳	英語（再任用）
牧田秀子	英語（再任用）
宇野順子	事務
大石弘道	定体育 藤枝西（再任用）

【転出者】

外山和之	社会 伊豆中央
望月克洋	社会 中央図書館
望月史絵	養護 科学技術
渡邊健司	理科助手 島田
石本雅文	事務長 焼津青少年の家
松本 寧	定教頭 浜名
加藤友喜	定社会 沼津工業

【転入者】

寺島明彦	校長 静岡中央
矢島 一	社会 静岡城北
江川大器	社会 吉原工業
廣澤一徳	理科 静岡西
佐々木靖之	体育 静岡城北
石垣直子	英語 静岡
増田由美	養護 科学技術
松浦恵子	理科助手 清水西
伊藤 諭	事務長 三島北
一場真帆	事務 静岡視覚特支
永井秀紀	定教頭 富士

53歳 になると年1度の「懇親会」幹事が回ってきます★

よろしく  
お願いします!

令和4年度 懇親会当番学年 40回生(53歳)

令和4年度 関東地区総会当番学年 37回生(56歳)

通例、準備は5年前くらいから。

11月の「懇親会」は53歳のとき、6月の「関東地区総会」は56歳のときに、それぞれ当番学年として幹事を担当します。

来年度は40回生が「懇親会」を、37回生が「関東地区総会・懇親会」を担当。いずれ、自分の学年が担当することを視野に入れ、イベントの企画を練ったり、会場を探したり、講師候補等に打診したりということを早めにやっていくことが成功の秘訣です。当番になる5年前くらいから準備を始める学年もあります。百聞は一見にしかず。一度「懇親会」や「関東地区総会」に参加し、自分たちが担当するときのイメージをふくらませてみませんか？ 同窓会報は「懇親会」当番学年(53歳)を含む3学年で52歳の学年が中心になって編集しています。

フォア・ア・レ・ビ・リ・ー・オ



同窓会役員（2021年7月現在）

会長	高 15	中澤 通訓	代議員	高 37	大瀧 龍馬
副会長	高 15	市川 公勇	〃	高 37	川井田智英
副会長	高 18	鍋倉 伸子	〃	高 38	望月 健一
副会長	高 34	望月 文人	〃	高 39	望月 誠司
監事	高 33	稲名 輝	〃	高 39	友井美有紀
監事	高 35	福島 覚	〃	高 40	谷川原賢一
校内幹事	高 43	望月 正貴	〃	高 40	鈴木 公子
			〃	高 40	吉川 直宏
			〃	高 41	朝比奈智之
			〃	高 41	小笠原 憲
			〃	高 42	大竹 透
			〃	高 42	兼高 光清
			〃	高 42	堀尾 直人

〈定時制〉

会長	定 8	立川 岸夫
副会長	定 11	杉山 賢
副会長	定 18	漆畑誠之助

※上記名簿に変更・間違いがありましたら HP の連絡フォームからご連絡ください

# 母校の たより



新型コロナウイルス感染症により、昨年度は開催されなかったインターハイが「ふじのくに警戒レベル5」による厳戒態勢のなか開催された。選手もチーム役員も「新型コロナ影響下におけるガイドライン」を遵守し、無観客試合ではあったものの、決勝戦まで開催することができた。

本校サッカー部は中部予選大会を無失点で勝ち上がり、地区1位として県大会に出場した。3回戦まで危なげなく勝利し、準々決勝では藤枝東高校と対戦した。54分、本大会での初失点を許すも、終了間際の80分に起死回生の同点ゴールを得て、勢いそのままにPK戦で勝利。

準決勝では常葉大橋相手に先制したが、76分に失点し、同点に追いつかれた。このままPK戦かと思われたロスタイムに、勝利を手繰り寄せ勝ち越し弾。4年ぶりの決勝戦進出と東海総体出場を劇的に決めた。

決勝戦も「ふじのくに警戒レベル」が下がらないため、会場での全校応援が禁止。ベンチ外の3年生もエコパスタジアムに行くことさえできず、歯痒い思いをした。「目の前で試合も観られず、(他の3年生を)引退させたくない。」というレギュラーメンバーの強い決意を裏付けるように勝ち上がり、迎えた決勝の舞台。

対戦相手は4年前と同じ静岡学園高校となった。守勢に回ることが多く、8分に先制点を許すも、直後の9分に同点。さらに38分に追加点を挙げて、前半リードで折り返す。後半の立ち上がりの49分にセットプレーで3点目。60分の飲水タイムまで理想的なゲーム展開で進めた。

しかし残りの20分間で2失点を喫し、延長戦に突入。互いに決め手を欠き、PK戦へと連れ込んだ。両チームともに1人ずつ外してサドンデスに突入し、迎えた7人目。先行の本校のシュートが止められた後、静岡学園のシュートが決まり勝負あり。

「ねばれ はしれ 清水東」の横断幕のもと、死力を尽くし、全国大会への切符をかけた戦いは相手方に軍配が上がり、本校は準優勝という結果に終わった。コロナ渦での大会で色々規制は多かったものの、テレビの生中継で在校生にも本校OB、OGにも、一生懸命戦う姿を見せられたと思う。

今年度の3年生は、1年次に全国ルーキー大会に出場した学年であり、高いレベルでのサッカーに触れる機会が多かった。それでも優勝にあと一步届かなかった、その「一步」が何なのか。選手一人一人が考え、敗北を乗り越え努力することで、サッカー部として更に成長したい。この悔しさを胸に、冬の選手権に向けてさらに精進していくので、今後も応援よろしくお願ひします。(文責:興津)

## 第68回 東海高等学校総合体育大会 サッカー競技

6月12・13日に開催された東海総体(於:三重県四日市市)に、本校は静岡県2位として出場した。

東海4県(静岡・愛知・岐阜・三重)の県大会上位2チーム、計8チームのトーナメント方式で行われ、初戦の相手は愛知県1位の中京大中京高校。激しい雨の中、前半9分左コーナーキックからDF黒江のヘディングシュートで先制点をゲットした。

その後、拮抗した試合が続き、後半立ち上がり、またしても左コーナーキックからFW中山が決めた2点のリードを奪った。その直後、1点を返されたが、後半27分、またしてもFW中山のゴールで相手を引き離すと、31分FW中山がハットトリックとなる3点目を奪い4-1で勝利した。

翌日、岐阜県2位の岐阜商業高校との準決勝は、初戦の雨とは打って変わって、暑い日差しの中でのゲームとなった。決定機を作るも決めることができず0-0で前半が終了した。後半9分、FW望月のヘディングシュートで先制すると25分、初スタメンの藤島の強烈なミドルシュートで2-0。そのままゲームが終了し、同日午後に行われる決勝戦へ進出した。

決勝戦の相手は、静岡県大会決勝と同じ静岡学園高校。惜しくもPK戦で敗れた相手であり、どうしても負けられない試合だった。前半9分、相手にPKを与え0-1で相手を追う形になり、18分、わずかなミス突かれ0-2で前半を終了。後半に入り立ち上がり6分、FW望月の得点で1点を返し1-2になり反撃を開始した。

今大会は登録人数17名、1試合につき交代4名というレギュレーション。猛暑の中、2日間で3試合目という両チームとも疲労が隠せない展開となり、反撃及ばず1-2で準優勝という結果となった。

今回の結果はもちろん満足いくものではないが、この敗戦を活かし選手権大会優勝に向け、「ねばれ・走れ」の精神で日々の練習に励んでいきたい。(文責:田村)

## 部活動の成績

### 運動部

#### ■弓道部

<総体県大会>  
男子団体戦 7位  
男子個人戦 野村 6位

#### ■サッカー部

<新人戦県大会> ベスト16  
<総体>  
県大会 準優勝、東海大会 準優勝

#### ■テニス部

<新人戦中部大会>  
ダブルス 大瀬・市野組 17位、  
高橋・久保田組 20位 県大会出場  
<総体県大会> 団体 2回戦

#### ■男子ソフトテニス部

<総体中部大会>  
ダブルス 奥原・森組 6位、  
谷・蛇谷組 9位 県大会出場  
<総体県大会> 団体 ベスト16

#### ■女子ソフトテニス部

<総体中部大会>  
学校対抗戦 4位 県大会出場  
<総体県大会>  
団体 5位 県大会出場

#### ■卓球部

<総体中部大会>  
女子ダブルス 三津山・中田組  
ベスト16 県大会出場  
女子シングルス 中田  
ベスト32 県大会出場

#### ■男子バスケットボール部

<新人戦中部大会> 3位 県大会出場  
<総体県大会> ベスト16

#### ■女子バスケットボール部

<新人戦中部大会> 11位 県大会出場

#### ■男子ハンドボール部

<選手権> ベスト8  
<総体中部大会> 5位 県大会出場

#### ■女子ハンドボール部

<選手権> 準優勝  
優秀選手 松村・斎藤

#### <新人戦中部大会>

3位 県大会決勝リーグ進出  
<総体中部大会> 3位 県大会出場

#### ■陸上部

<総体中部大会>  
◇男子  
200m 10位 木村  
400m 3位 木村、13位 上井  
◇女子  
100m 11位 中澤 200m 8位 深澤  
400m 9位 深澤 800m 10位 櫻  
走高跳 10位 杉山、2位 新屋  
三段跳 5位 浅見、7位 杉山  
走幅跳 12位 中澤 やり投 5位 吉川  
棒高跳 3位 本木  
以上県大会出場

◇県大会 女子  
走高跳 2位 新屋 東海大会出場  
400m 8位 木村

#### ■水泳部

<総体中部大会>  
200m自由形 4位 望月  
400m自由形 5位 望月  
200m個人メドレー 3位 望月  
400m個人メドレー 3位 望月  
以上県大会出場

#### ■野球部

<2020夏季大会> ベスト16

#### ■剣道部

<総体中部大会>  
男子個人 8位 久保田、10位 丸野  
県大会出場  
男子団体 9位 県大会出場

### 文化部

#### ■囲碁部

<選手権>  
女子団体 2位 狩野・鷺巣・増田  
女子個人 ベスト8 鷺巣・増田  
<静岡県高校総体>  
女子団体 優勝 増田・三好・遠藤  
女子個人 3位 増田、4位 遠藤、  
5位 三好、6位 遠藤  
<新人戦>  
女子個人 3位 増田、5位 遠藤  
<選手権>  
女子個人 準優勝 増田  
全国大会出場  
女子団体 準優勝  
女子十三路盤の部 準優勝 小池



### 第68回東海高等学校陸上競技対校選手権大会出場

6月18～20日に行われた東海高校総体に3年新屋が出場した。県大会2位通過であったため、全国大会に至らず選手も悔しい思いがあったとは思いますが、貴重な経験になった。新チームにもこの想いを波及させ、今後も全国大会出場に向け懸命に活動していくので、引き続き応援よろしくお願いします。(文責:星野)



### 令和2年度静岡県高等学校総合文化祭「囲碁部門女子団体の部」優勝

(第40回東海地区高等学校囲碁選手権大会出場権獲得)

令和2年9月17日に行われた県高総文祭囲碁部門の女子団体の部(於:浜松北高校)に優勝し、東海大会への出場権を獲得しました。出場した3名は、いずれも高校から囲碁を始めましたが、熱心に練習に励み、この1年半でめきめきと棋力を上げました。その成長ぶりは指導者も目を見張るものがありました。個人戦では、小さい頃から囲碁を習ってきた経験者にはかないませんが、3人对3人の団体戦では、力を合わせることで経験者がいるチームに勝つことができました。出

場権を得た東海大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で残念ながら中止となってしまいましたが、県大会で優勝したという事実は、「頑張れば結果が出る」という大きな自信を部員たちに与えてくれました。これからもこの成績に負けないよう努力を重ね、再び東海大会、全国大会に出場できるよう頑張ります。応援よろしくお願いします。(文責:漆畑)



生徒理科研究発表会(県大会)



県大会最優秀賞受賞生徒 科学研究交流会受賞生徒



こうち総文出場生徒(化学) こうち総文出場生徒(物理)

昨年度の静岡県理科研究発表会での発表が評価され、今年度の全国大会(こうち総文)に静岡県の代表として出場した。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、現地での通常開催は見送られ、Web上での発表、交流の開催となった

「アントシアン系色素によるアルマイト着色のメカニズム」(化学部門)と、「ルミノール発光の定量測定装置の開発」(物理部門)が参加し、それぞれの部門で文化連盟賞を受賞した。

11月にオンラインで開催された、第29回東海地区高等学校化学研究発表交流会(日本化学会東海支部主催)では「ルミノール反応の定量測定装置の開発」の口頭発表を行った。東海4県および長野県から参加した全7テーマの発表のうち、上位3テーマに贈られる優秀賞を受賞した。

同じく11月に行われた静岡県生徒理科研究発表会(於:静岡科学館る・く・る)では、「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」の口頭発表を行った。最優秀賞を受賞し、化学部門の静岡県代表として、今年度の8月初旬に和歌山県で行われる、第45回全国高等学校総合文化祭「2021 わかやま総文」への出場が決定した。これにより自然科学部化学班から3年連続して全国大会への出場が決定した。

このほか、今年2月には「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」「電極と電解質水溶液の関係」「ニンジンを触媒としたルミノール発光反応」「アルマイトの保存方法と着色」の4件が、第37回山崎賞を受賞した。

第18回高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC2020)に、「ルミノール発光の定量測定装置の開発」が一次審査に進出し、入賞を果たした。しかし、最終審査にまで進むことはできなかった。



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら修学旅行も含め多くの行事が中止となった。本年度は、4月7日に無事入学式を迎えることができ、1つずつ通常の学校生活を取り戻していっています。(文責:永井)

#### ■自然科学部化学班

- <県大会> 最優秀賞  
「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」大石・鈴木 総文祭出場  
<東海地区発表交流会> 優秀賞  
「ルミノール反応の定量測定装置の開発」影山・川口・井尻
- <JSEC> 入賞  
「ルミノール反応の定量測定装置の開発」相川・朝原・望月
- <山崎賞> 受賞  
「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」大石・鈴木  
「ルミノール発光の定量測定装置の開発」影山・川口・井尻  
「電極と電解質水溶液の関係」栗田・山口  
「アルマイトの保存方法と着色」野澤・横川・中野
- <静岡大学FSS>  
「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」大石・鈴木 全国高文祭出

#### ■自然科学部生物班

- <静岡県学生科学賞> 県教育長賞  
「セミの幼虫年数について」白鳥
- <日本生物学オリンピック>  
一次試験通過 伊丹

#### ■英語部

- <県大会>  
中川・宮城島・齋藤・川成・鹿島 出場  
<HPDU連盟杯県大会>  
中川・宮城島・齋藤・川成 出場

#### ■書道部

- <岐阜女子大書道展> 特賞 浅野
- <国際高校生徒抜書展国内部門>  
入選 田中・市川・河村・望月・海野

#### ■放送部

- <県高総文祭> アナウンス部門入選 遠藤
- <NHK杯中部予選>  
アナウンス部門  
10位 遠藤、14位 吉井、18位 山下  
朗読部門 12位 石川、13位 伏見  
ラジオドキュメント部門  
「59年と9兆3千億円の先に」1位  
創作ラジオドラマ部門  
「白濁り異世界と感謝の魔法」3位
- <NHK杯県大会>  
ラジオドキュメント部門  
「59年と9兆3千億円の先に」  
3位 全国大会出場

#### ■美術部

- <中部展> 入選  
豊田・寺島・久保田・山口・田島・市川
- <県高校美術・工芸展>  
特選 寺島・久保田

#### ■音楽部

- <県高総文祭>  
器楽・管弦楽部門 文化連盟賞

#### ■吹奏楽部

- <県管打楽団アンサンブルコンテスト>  
◇県大会 銀賞 クラリネット6重奏、  
銅賞 金管8重奏

#### ■文芸部

- <静岡市民文芸>  
評論・ノンフィクション部門  
竹千代賞 徳池  
短歌部門 佳作 花崎

#### ■新聞部

- <県高校新聞コンクール> 優秀賞
- <全国高校新聞年間紙面審査>  
入賞 総文祭出場

#### ■写真部

- <高等学校写真連盟中部大会>  
優秀賞 鈴木、平澤  
入選 武石、村松、遠藤、大村

#### ■SSH

- <科学の甲子園県大会> 4位  
横川・栗田・鈴木・中島・福井・木村・  
松田・菊池
- <化学グランプリ2020> 銀賞 宮本
- <静岡県学生科学賞>  
県科学教育振興委員会賞  
「空気抵抗を軽減する形状の追究」  
上坂・岡村・中鉢・矢敷・山本・横田
- <第37回山崎賞> 受賞  
「発光性を持つ2物質の混合割合と  
旋光度の関係」平沢・栗原・平井・小川  
「緑茶を用いた布の染色」  
加藤・浅井・井上・影山・望月芽・望月裕

#### 定時制

第70回静岡県高等学校定時制・通信制春  
季体育大会3位

# 物故者一覧

2020.7.1 ~ 2021.6.30 の間にサラトに連絡のあった方

中4 土肥勲 中14 杉山昌司 中15 新井平夫 浦野拓三 中16 石川光男 小川泰一 北村昭二 小島鉄一 鈴木繁  
 中17 高橋義信 吉田功 中18 青木和夫 木内不二男 渡辺彰 中20 柴田浩 原重春 中21 市川元信 望月龍之助  
 併2 新間溥二 高1 遠藤亘 松岡昭男 山下茂樹 高2 池田浩一郎 瓜柴慶一 加藤達也 工藤尚男 薩川俊三  
 鈴木理吉 田中昌人 佐野(山内)仁 高3 小野田春魚 白鳥泰彦 望月聡 高4 久保田嘉一 小松健一 平野良一  
 牧田好男 三保隆治 高5 穉(平岡)勇治 村松秀太郎 高6 桐田孝夫 村松郁也 望月薫  
 高7 鈴木義一 百々明 望月祥嗣 高8 川口哲生 萩原(小長谷)敏江 東英明 高9 石田(池上)暎惇 小川晶久  
 片瀬嘉彦 永田(片平)幸三 加藤穰治 小林弘治 白鳥隆夫 曾根保 滝浪孝夫 早瀬大 増田至宏  
 松永信捷 宮城島司 望月雅博 高10 野原英男 長谷眞 渡辺三郎 高11 大塚勝司 高12 木村元信 瀬戸尾泰利  
 高13 坂田美暎 高14 岩川清 高田博章 高橋一郎 高15 朝比奈徹 芦川浩二 伊東寛治 大川克夫 金森賢三  
 兼高文雄 小林輝男 澤茂樹 望月(清水)延偉 鈴木俊弘 高木悠 前沢匡美 牧田功 町田勝彦 望月史朗 望月惇  
 高18 萩原修 望月義夫 高20 陸川諭 高22 天野耕二 高25普 大村明良 高27普 高木由人  
 高31普 桑原浩一 高35普 井柳栄之 市川(江原)万利子 川口晃広 武藤基康 高38普 岡村直美  
 高39普 秋葉(矢野)明子 高39理 安形康 長澤安佐子 定20 二宮幸雄

## 会計報告

同窓生の皆様、寄付金・維持協力費のご協力ありがとうございます。これらは卒業記念品購入、会報誌19,000部の印刷・発送、事務局の維持費にあてられています。

また、同窓会事業としては「絆ルーム」や若い同窓生への支援事業、4年後には100周年事業が控えています。同窓会財政が健全さを保つために、より多くの会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。次第です。

### 令和2年度 静岡県立清水東高等学校同窓会 決算書

前年度より繰り越し	11,053,446 円
収入総額	5,142,874 円
支出総額	4,527,153 円
差引残額	615,721 円
次年度へ繰越し	11,669,167 円 (次年度へ繰越)

#### ◆収入の部◆

(単位: 円 △印は減)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
寄付金・維持協力費	2,000,000	3,469,535	1,469,535	総会中止による寄付金金
入会金	300,000	296,000	△ 4,000	全日制◎1,000円×280名、定時制◎1,000円×16名
終身会費	1,170,000	1,152,000	△ 18,000	全日制◎4,000円×280名、定時制◎2,000円×16名
広告協賛金	200,000	200,000	0	会報広告
絆ルーム開業資金返金	0	0	0	
雑収入	100,000	25,339	△ 74,661	預金利息、名簿販売
合 計	3,770,000	5,142,874	1,372,874	

#### ◆支出の部◆

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
会議費	180,000	0	180,000	総会、役員会、会報編集委員会
人件費	400,000	330,000	70,000	職員給与、寄付金集計外注
旅費	150,000	24,000	126,000	職員通勤、役員等旅費
慶弔費	150,000	0	150,000	祝儀(地区・支部同窓会)、花輪代
需用費	50,000	127,142	△ 77,142	
卒業アルバム		15,400		同窓会ストック分
水道光熱費		2,074		電気代、水道代(東高へ)
支払手数料		109,668		郵便振替(寄付金、維持協力費)、銀行振込代
事業費	3,690,000	3,583,285	106,715	
会報	3,000,000	2,854,645	145,355	同窓会報デザイン(外注)・印刷・発送
絆ルーム	540,000	540,000	0	
懇親会	30,000	0	30,000	
HP管理	120,000	128,640	△ 8,640	HPメンテ/リザーブストック代金
DB保守		60,000	△ 60,000	住所変更、訃報処理
通信費	100,000	68,666	31,334	メール便、郵送料、携帯電話、WiFi利用料
卒業記念費	400,000	382,800	17,200	卒業証書ファイル、記念品
100周年費	0	8,410	△ 8,410	100周年打合せ会場代
雑費	30,000	2,850	27,150	
予備費	10,000	0	10,000	
合 計	5,160,000	4,527,153	632,847	



# 令和2年度寄付者ご芳名

ご芳名は掲載希望者のみ

高22	志村純世	100000	高29普	松永尚幸	5000	高23普	植野誠之	3000	高27普	山口正洋	2000
高10	志田欣治	52000	高29普	知久昌樹	5000	高23普	望月俊彦	3000	高27普	渡辺敏一	2000
高7	林潤成	30000	高30理	天野富夫	5000	高25普	西子好之	3000	高27普	望月稔之	2000
高26普	大橋弘幸	30000	高35普	高山誠治	5000	高26理	勝山(鈴木)謙太郎	3000	高28普	杉山昌章	2000
中16	杉山房雄	20000	高35普	膳亀信行	5000	高27普	鐘實(佐野)美智子	3000	高28普	望月亮輔	2000
高15	中澤(大石)和枝	15000	高36普	大瀬吉紀	5000	高27普	磯貝信二	3000	高29普	川口公義	2000
高3	田中善彦	10000	高37普	高橋義行	5000	高28普	伏見孝信	3000	高34普	望月啓伸	2000
高5	岡村巖	10000	高38普	藤池智則	5000	高28理	岩間芳仁	3000	高36普	山田剛己	2000
高5	松岡(横山)愛	10000	高40普	竹内滋	5000	高28理	久米達夫	3000	高43普	児玉敦仁	2000
高6	剣持健児	10000	高42普	福島章博	5000	高29普	田中章	3000	高46普	伊吹恵子	2000
高6	江口順一	10000	高44普	浅葉(池田)名津美	5000	高30普	安永親生	3000	高47普	松永宗和	2000
高6	若杉秀一郎	10000	高53理	真野浩志	5000	高30普	松浦吉洋	3000	高50普	坂田正司	2000
高6	庄司靖	10000	高20	徳田四季史	4000	高31理	曾根智史	3000	高52普	水谷昌平	2000
高7	山内(松永)好恵	10000	高39普	望月美生	4000	高33普	松原広幸	3000	高54普	芹川(中川)理映子	2000
高7	漆畑(宮本)嘉代子	10000	定8	立川岸夫	4000	高33理	池田伊知郎	3000	高58普	中川和哉	2000
高7	青山泰晃	10000	高1	遠藤巨	3000	高34普	瀧敏晃	3000	高62普	前田恵里	2000
高7	望月正和	10000	高3	岡村禮次	3000	高35普	鈴木丈規	3000	中18	望月正司	2000
高8	古澤良夫	10000	高3	山梨清次郎	3000	高38普	望月充	3000	定11	杉山賢	2000
高10	勝澤要	10000	高4	杉山栄一	3000	高39普	佐野秀樹	3000	定18	漆畑誠之助	2000
高12	前川旭	10000	高5	原嶋(刈和)君子	3000	高41普	杉山肇	3000	高02	佐々木晴三郎	1000
高12	大石淑	10000	高5	斎藤(木村)せつ	3000	高41普	谷内(庄司)麻子	3000	高03	羽部誠	1000
高12	大石純厚	10000	高5	望月稔	3000	高44普	齋藤賢二	3000	高05	池上龍彦	1000
高15	安藤勝彦	10000	高6	山田晃巳	3000	高44理	八木康洋	3000	高05	伏見興造	1000
高15	斎藤(斎藤)賢子	10000	高6	重(滝)昌弘	3000	高50普	橋本卓也	3000	高09	深澤規久夫	1000
高16	松田龍介	10000	高7	佐々木良子	3000	高52普	大庭崇彦	3000	高10	大石圭一	1000
高18	兼高俊	10000	高8	山本雅敏	3000	高52普	北藤健一	3000	高10	長澤弘一	1000
高19	小坂茂	10000	高8	瀬進	3000	高58普	庄司澤裕太	3000	高11	杉山允男	1000
高19	梅原渡	10000	高8	福井(山内)ふみ江	3000	高64普	鈴木雄大	3000	高11	川島孝一	1000
高23普	高橋萬明	10000	高8	堀池(斎藤)裕子	3000	高67普	水島恵	3000	高11	村松昌樹	1000
高23普	大江晋	10000	高8	鈴木康之	3000	中13	渡辺正司	3000	高13	松永節也	1000
高24普	大澤恒夫	10000	高8	鈴木徳蔵	3000	中14	伴野昌永	3000	高18	松永(太田)行子	1000
高25普	高橋明彦	10000	高9	宮城島禮二	3000	中18	寺田隆尚	3000	高20	山梨直久	1000
高25理	石田(望月)ひとみ	10000	高9	高木重春	3000	中19	柴田武史	3000	高21	黒瀬幸三郎	1000
高27理	西村真琴	10000	高9	小長谷(片平)裕	3000	中21	金子昌義	3000	高23普	清井(小林)緑	1000
高28普	比羅慎一	10000	高9	丹羽捷介	3000	中21	桜井(志田)恒久	3000	高24普	高島昇	1000
高31普	竹内健	10000	高9	田中敏道	3000	中21	長島範明	3000	高26普	佐藤良夫	1000
高33普	岩崎直巳	10000	高9	伏見柳三	3000	定14	杉山孝男	3000	高27普	山崎宏樹	1000
高34普	杉山(北村)文乃	10000	高10	高田虹一	3000	高4	野島威邦	2000	高27普	大石(大島)加代子	1000
高41普	小澤直史	10000	高10	藤川弘至	3000	高4	橋本(清水)久代	2000	高28普	山内康弘	1000
高48普	赤塚巨	10000	高10	杉山守	3000	高6	萩原良治	2000	高28普	渋谷真久	1000
高58理	望月康平	10000	高10	池上龍雄	3000	高7	石田(田村)恵美子	2000	高28普	片桐(安藤)きくみ	1000
中16	山田知己	10000	高10	天野雅之	3000	高7	田伏康宏	2000	高28理	養永隆	1000
中17	長谷川昇一	10000	高11	金山節男	3000	高8	橋本(長坂)紀子	2000	高29普	山梨(渡辺)久見子	1000
中21	高野重利	10000	高11	西口(北川)晶代	3000	高8	大高(望月)貞男	2000	高29普	山梨光司	1000
定5	川崎善平	10000	高12	伊藤秀源	3000	高8	北川幸彦	2000	高30普	増井淳	1000
定15	渡辺裕之	10000	高12	奥山直弘	3000	高11	奥山輝	2000	高30普	武藤(渡辺)昌子	1000
高11	杉山隆一	8000	高12	市川恵一	3000	高11	梶山光明	2000	高30理	稻葉(鈴木)弘文	1000
高11	彦坂勝之	8000	高12	諸井正澄	3000	高11	新井(滝)陽江	2000	高30理	杉山眞	1000
高26普	鈴木一正	8000	高12	松野輝洋	3000	高11	青木佳子	2000	高31普	伊藤嘉規	1000
中17	小長井淳吉	8000	高12	濱野(川島)爾右	3000	高12	原田一史	2000	高31普	田中俊也	1000
高12	村上集夫	6000	高13	宮前雅晴	3000	高14	青木猛	2000	高32普	栗田裕三	1000
高20	藤吉波竹	6000	高13	小林秀樹	3000	高14	池上(西子)和枝	2000	高33普	川崎豊信	1000
高5	岩崎三平	5000	高13	高田克裕	3000	高15	外山(坂井)伸枝	2000	高33普	菊戸裕一	1000
高5	古川(貞沼)淑子	5000	高14	山田正敏	3000	高15	川口彰	2000	高37普	金子義一	1000
高5	藤川光弘	5000	高15	松永幹也	3000	高15	田村(児玉)紀子	2000	高37普	望月温子	1000
高8	田邊洋二	5000	高15	松田従三	3000	高18	加藤賢一	2000	高43普	宮崎正徳	1000
高10	小池二三夫	5000	高15	上西(坂本)明子	3000	高18	久我清仁	2000	高53普	常木翔吾	1000
高10	置地規秀	5000	高15	萩澤与三郎	3000	高18	太田正博	2000	高54普	吉田大	1000
高11	前田恵治	5000	高16	大村久雄	3000	高18	鍋倉(戸田)伸子	2000	高58普	川口洋希	1000
高11	平川信夫	5000	高17	大石青雄	3000	高20	堀池(鈴木)環	2000	高58普	瀧縁巳	1000
高12	鈴木一壽	5000	高17	長谷川泰道	3000	高20	長谷川祥一	2000	高59普	石井結子	1000
高13	遠藤幸男	5000	高19	神谷明訓	3000	高21	堀田真司	2000	高60普	松永真実	1000
高13	松浦健次	5000	高19	堀口実	3000	高21	鈴木(阿部)由美子	2000	高60普	望月美希	1000
高20	中町博	5000	高20	依田純久	3000	高22	三田保則	2000	高61普	納本和寿	1000
高21	夏目英明	5000	高20	大橋洋司	3000	高23普	久保田和雄	2000	高62普	川口直希	1000
高23普	望月てる代	5000	高22	松永愛白	3000	高23普	上野勝彦	2000	高71普	西澤宏隆	1000
高28普	西ヶ谷靖	5000	高22	渡邊高秀	3000	高24普	牧田隆明	2000	定22	千葉(石橋)ふみえ	1000
高29普	勝又敏行	5000	高22	望月崇孝	3000	高27普	笠井建治	2000			



高25普 木村(宇佐美)暁江
高25普 影山(漆畑)啓子
高25普 片瀬昭臣
高26普 加藤勝也
高25普 村山(木村)仁美
高25普 久保田(小林)徹雄
高25普 志田秀樹
高25普 田中高
高25普 中川真佐志
高25普 仁科修
高25普 原住朝
高25普 堀谷匠
高25普 真野遼夫
高25普 大島(水上)洋子
高25普 村松(村松)敦子
高25普 米山孝
高25理 深澤光
高25理 別所正弘
高25理 土屋政仁
高25理 清水秀樹
高25理 奥出直巳督
高25理 藤井秀宜
高25理 石田(望月)ひとみ
高26普 落合光弘
高26普 鈴木一正
高26普 杉山はつみ
高26普 大橋弘幸
高26普 伊藤太一
高26普 佐藤良夫
高26普 大石一夫
高26普 窪田靖志
高26普 小池満弘
高26普 粉川克彦
高26普 後藤和彦
高26普 坂本有三
高26普 増岡登志子
高26理 勝山(鈴木)謙太郎
高27普 中野(平岡)今子
高27普 山口正洋
高27普 山崎宏樹
高27普 長沢宏幸
高27普 望月裕之
高27普 渡辺敬一
高27普 大石(大島)加代子
高27普 片山(江川)和香枝
高27普 大橋京子
高27普 小長井清
高27普 窪田祐子
高27普 笠井建治
高27普 藤谷(大澤)温子
高27普 大石(長崎)裕子
高27普 市川淳
高27普 若上春満
高27普 望月宣典
高27普 磯貝昌二
高27普 西谷誠
高27普 加藤(朝夷)弘子
高27普 池田達哉
高27普 植田敏文
高27普 遠藤弘之
高27普 志村(金子)明美
高27普 井田(川島)広美
高27普 松川(貴島)多生子
高27普 西ヶ谷嘉明
高27普 粉川(早川)美佐子
高27普 望月(村上)都
高27普 望月俊昭
高27普 平野(八幡)玲子

高27理 田中洋
高27理 西村真琴
高27理 栗田宣彦
高28普 渋谷真久
高28普 伏見孝信
高28普 望月亮輔
高28普 片桐(安藤)きくみ
高28普 比護典一
高28普 杉山昌章
高28普 中島(杉山)公子
高28普 豊田靖
高28普 西ヶ谷和彦
高28普 植田(徳国)美香子
高28普 杉谷(松井)敦子
高28普 山内康弘
高28普 油井昭宏
高28普 西ヶ谷(若原)実恵子
高28普 永永隆
高28理 岩間芳仁
高28理 古川敬芳
高28理 久米建夫
高28理 近藤人士
高28理 村松明治
高29普 内藤(北村)嘉子
高29普 黒澤(大原)有美子
高29普 山梨光司
高29普 近藤(長沢)希久衣
高29普 大石孝彦
高29普 石神敏彦
高29普 知久昌樹
高29普 田中章
高29普 中野(天野)菜穂子
高29普 勝又敏行
高29普 川口公義
高29普 河崎格
高29普 川島幸久
高29普 杉山芳明
高29普 杉山昌弘
高29普 関矢照夫
高29普 古谷(田中)春代
高29普 村田亮
高29普 富永英和
高29普 中野和明
高30普 安永親生
高30普 村上牧子
高30普 鈴木(杉山)知子
高30普 出石(高山)供子
高30普 武藤(渡辺)昌子
高30普 佐々木雄雄
高30普 松酒洋洋
高30普 福井(滝)智秋
高30普 上田敏
高30普 栗田定明
高30普 設楽和宏
高30普 安藤(新潟)真理子
高30普 土屋和敬
高30普 古川尚
高30普 増井淳
高30理 杉山眞
高30理 稲葉(鈴木)弘文
高30理 赤倉(鈴木)早苗
高30理 天野秀夫
高30理 伊奈宏泰
高30理 杉山(松本)奈於美
高31普 竹内健
高31普 田中俊也
高31普 赤堀(望月)美里
高31普 杉山誠

高31普 瀧浩志
高31普 三輪誠
高31普 浅羽(望月)弘美
高31理 鈴木(西川)祐子
高31理 曾根智史
高32普 山西治男
高32普 小林浩一
高32普 高橋(佐野)美智子
高32普 風間一広
高32普 増田(漆畑)広美
高32普 影山慎哉
高32普 熊山夏美
高32普 西野宏治
高32普 佐野(持塚)恵子
高32普 渡邊勝
高32理 欽治
高32理 望月雅俊
高32理 望月亮
高33普 藤戸裕一
高33普 川崎豊信
高33普 若崎直巳
高33普 河野重記
高33普 浅羽英行
高33普 石渡勝
高33普 寺田(大澤)由起子
高33普 窪田時子
高33普 佐藤誠
高33普 杉山誠浩
高33普 田口哲也
高33普 松原広幸
高33普 阪本(吉田)弾正
高33理 山口正雄
高33理 齋藤祐二
高33理 池田伊知郎
高34普 瀧敏男
高34普 望月啓伸
高34普 柏原智子
高34普 杉山(北村)文乃
高34普 石川裕之
高34普 浅田典子
高34普 熊山智樹
高34普 原田靖司
高34普 望月保広
高34理 大竹弘恭
高35普 鈴木文規
高35普 齋藤由樹子
高35普 熊木健司
高35普 佐藤芳雄
高35普 中西一孝
高35普 田口(伊藤)伸美
高35普 丸茂耀正
高35普 中野(望月)敦子
高35普 秋山(山田)千夏子
高36普 深澤(島岡)由佳
高36普 森(志田)和子
高36普 中村真由美
高36普 大滝吉紀
高36普 山田晴己
高36普 小澤朋直
高36普 地ヶ谷(落合)英代
高36普 山田(木曾)美登里
高36普 飛田清司
高36普 中尾忠基智
高36普 渡邊久寿
高36理 吉村忠昭

高36理 吉田典之
高37普 新村浩
高37普 金子義一
高37普 片平智文
高37普 相澤寿磨
高37普 川井田智英
高37普 久保恒人
高37普 齋藤浩巳
高37普 田村憲
高37普 相澤(鍋田)宏代
高37普 木本(宮城島)高
高37普 新庄温子
高37普 山梨泰
高38普 望月充
高38普 高柳(渡邊)紀子
高38普 奥田(山田)真須美
高38普 天野洋
高38普 内藤(伊藤)澄美
高38普 影山元英
高38普 久保田哲史
高38普 新庄基之
高38普 渡部(田中)玲伊子
高38普 根根川(長澤)初美
高38普 藤池剛則
高38理 甲賀弘三
高39普 望月英生
高39普 日野口智彦
高39普 佐野秀樹
高39普 杉山(上田)吉美
高39普 小松文洋
高39普 川村(長谷川)美樹
高39普 多和(端)浄
高40普 竹内直
高40普 杉山(岡崎)律子
高40普 瀬戸宏一
高40普 望月泰斗
高40普 望月一成
高40理 伊藤淳
高40理 早川(望月)美佳
高41普 善島(佐藤)加奈子
高41普 望月孝志
高41普 鈴木洋則
高41普 小澤直史
高41普 谷内(庄司)麻子
高41普 杉山慶
高41普 佐藤(望月)淳子
高41普 小笠原憲
高41普 佐野可奈
高41普 高橋伸
高41理 緑川新一
高42普 竹澤昌晃
高42普 神谷定
高42普 藤村一真
高42普 福島章博
高42普 松本隆志
高43普 児玉教仁
高43普 宮崎正徳
高43普 下山圭一
高43普 堀地一司
高44普 後藤(小川)直子
高44普 浅葉(池田)名津美
高44普 吉村峰仙
高44普 榊原大介
高44理 八木康洋
高44理 松田幸幸
高45普 榊土(望月)夕起子
高45普 上井(坪岡)真由
高45普 大石(今井)康乃

高45普 大石和徳
高45普 萩野真子
高45普 石井(山田)彰子
高46普 伊吹恵子
高46普 杉山健一
高46普 堀貴裕
高47普 松永京和
高47普 鈴木(伊藤)嘉奈子
高47普 ECKERT
(MOCHIZUKI)
ERIKO
高47普 渡辺晴巳
高47普 杉本守
高48普 赤堀巨
高48普 藤元(大石)勢津子
高49普 鈴木(松本)亜希子
高49理 渡邊健
高49理 村井(山本)千夏子
高50普 坂田正司
高50普 橋本卓也
高50普 鈴木佑典
高50普 望月さえ子
高50理 片澤彩子
高51理 北島和登
高52普 大庭崇彦
高52普 水谷昌平
高52理 北園健一
高53普 常木翔吾
高54普 芹川(中川)理映子
高54普 富部真芳
高54普 窪田冬希
高54普 平田邦枝
高54普 佐藤崇
高55普 窪田亜希
高55普 内山拓郎
高55普 小林律子
高56普 渡邊紀之
高56理 福地健祐
高57普 待田圭亮
高58普 中川和哉
高58普 庄司澤裕太
高58普 川口洋希
高58普 藤村太
高58理 望月康平
高59普 窪田一希
高59普 石井結子
高59理 堀(長田)留奈
高60普 望月美希
高60普 松永真実
高60普 原浩輔
高61普 納本和寿
高61普 田口裕美
高62普 竹内勇
高62普 前田恵里
高62普 川口直希
高63普 古谷太一
高64普 竹内悠
高64普 鈴木雄大
高64普 山本剛義
高64普 赤堀眞理
高64普 児玉祐樹
高64理 秋山泉
高64理 須山亮佑
高64理 田口裕香
高65普 後藤大紀
高67普 水島恵
高67普 清水大海
高68普 小松万留実

高68理 横地泰樹
高68理 石崎志歩
高69普 日野口宗哉
高69普 坪井公生
高69普 富岡荘司
高70普 若槻大輝
高70理 石崎真帆
高71普 日野口 竜希
高71普 中野弘大
高71普 八田優彩
高72普 杉山周政
高72普 井出菜月
高72普 宮野雄貴
高72理 山田祐生
高72理 渡部夢叶
定3 漆畑(武田)幸子
定5 石岡秀幸
定5 藤牧宏
定5 片平正和
定6 石岡(近藤)良子
定7 野村(津山)百々代
定8 寺尾慎二
定8 内藤勉
定8 平岡清貴
定8 立川洋夫
定10 鈴木彰
定10 望月清治
定11 杉山眞
定12 木村徳幸
定14 杉山孝男
定15 渡辺裕之
定18 漆畑誠之助
定22 神尾実
定57④ 夏目都美



編集後記

アドバイス、ご協力くださった同窓生のみなさん、先生方ありがとうございました！

懇親会幹事学年が中心になり会報誌を作成することになって3年目。毎年、試行錯誤しながらの作業は大変なので、手順書などを作ろうということになりました。何とか形になりそうですが、結局は人と人との繋がりで書いていただく記事も多いです。みなさんご協力をお願いします。(編集委員長 宮城島清也)

編集委員 高39回 杉山吉美・望野裕子・植田三起子・岡田香織
高40回 甲石収馬・杉山律子・鈴木恵子・村松真紀
高41回 八木宏晃(次回誌編集委員長)・奥原弥生
印刷 ニシガイ印刷株式会社
デザイン制作 823design 高38回 利根川初美
編集委員長 高40回 宮城島清也

同窓会報誌へのご寄稿、ご感想、ご意見等はメール・FAX・郵便などでお寄せください。
●メール info@shimizu-higashi.com
●FAX (清水東高事務室) 054-366-7685

みなさまと共に明日を創る  
鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と約110社のグループ会社で、  
物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。



鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp

地域とともに お客さまとともに



清水銀行

http://www.shimizubank.co.jp/

**INABA いなば食品株式会社**

健康・自然・本物・安心・環境をコンセプトに、  
植物油を使用せず、野菜スープと富士山溪の  
ナチュラルミネラルウォーターで仕上げています。

いなばライトツナ  
スーパーノンオイル

24期生 稲葉 敦央



ホームページ

<https://www.inaba-foods.jp>

静岡本社・工場

〒421-3104 静岡県静岡市清水区由比北田114-1

TEL 054-375-3111

**IAI**  
Quality and Innovation

工場の自動化に役立つロボットを作っています



タッチパネルの検査

自動車部品の組立て

医療機器の組立て



株式会社 **アイエイアイ**

本社 〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾形577-1

TEL 054-364-5301 FAX 054-364-5182

国内営業拠点は 29 箇所 / 東京・大阪・名古屋他

海外営業拠点は 7 箇所 / アメリカ、ドイツ、中国他